

令和2年度退職教員の紹介

部 局 名	大学院医学系研究科・医学部	
氏 名	小池 和彦	
職 名	教授	
本学在職期間	平成3年1月～令和3年3月	
所 属	内科学専攻 器官病態内科学講座 消化器内科学分野	
専 門 分 野	内科学、消化器病学、肝臓学	
略 歴	<p>昭和55年3月 本学医学部医学科卒業</p> <p>平成3年1月 本学医学部第一内科 助手</p> <p>平成9年4月 本学医学部第一内科 講師（昇任）</p> <p>平成10年8月 本学大学院医学系研究科生体防御感染症学 助教授（昇任）</p> <p>平成16年5月 本学大学院医学系研究科感染制御学 教授（昇任）</p> <p>平成16年12月 本学大学院医学系研究科生体防御感染症学 教授（兼務）</p> <p>平成21年5月 本学大学院医学系研究科消化器内科学 教授（配置換）</p>	
研 究 内 容	<p>Moriya K, Fujie H, Shintani Y, Yotsuyanagi H, Tsutsumi T, Matsuura Y, Kimura S, Miyamura T, <u>Koike K</u>. “Hepatitis C virus core protein induces hepatocellular carcinoma in transgenic mice.” <i>Nature Medicine</i> 4 (1998): 1065-1068.</p> <p>小池和彦. 「症例に基づいた肝炎・肝癌の病態解明と克服のための戦い」 <i>日本消化器病学会雑誌</i> 116 (2019): 1-7.</p>	